

皆さま

こんにちは

消防音楽隊長の河井です。

ここに謹んで申し上げます。

この度、

おかげさまをもちまして

「ガンバレ、消防音楽隊」連載120回を
迎える事が出来ました。

これも、

皆さまから、

心のこもった温かい応援を頂き、

支えて頂いたおかげでございます。

本当にありがとうございます。

連載120回、10年を迎えましたが、
これからも、ご支援ご指導ご鞭撻、
叱咤激励を頂きますよう、
よろしくお願いいたします。

<(_)> ペコリ

ってことで、

祝 連載120回! \ (^o^)/

\ (*-) 3 † . * ° ☆ * * * * * お * * * * * め * * * * * で * * * * * と * * * * * ☆ ° * * † ε (- *) 3

10年間も続くなんて、
ビックリです。

しかし、相変わらず低い国語力でお恥ずかしい限りですが、
もうこうなったら、
行けるところまで行っちゃいます。

(まだ続くの??って言わない、言わない!)

次の目標は150回かあ〜?

(なんて、調子に乗って、つまづかないように注意しなければ。。)

「ガンバレ、消防音楽隊」は、
ダメダメな凸凹音楽隊の成長を知って頂こうと、
舞台の裏側をお話してきました。

そして、「ガンバレ」とは、
幾度となく挫けそうになりながらも、
こうなって欲しいと思う姿に向かっていけるよう、
自分自身にも向けて発している気持の表れでもあります。

隊員達も、自分にも
何も得になる事はないのに、
なぜ「頑張る」のでしょうか？

もちろん、聴いて下さる方々がいらっしゃり、
そして、
災害や事故で悲しい思いをする人が少しでも減ればと言う願いで演奏をします。
そして、時々声をかけて下さる「ありがとう」と言う言葉が、
とても嬉しいです。

あきらめない事は、人々を助ける仕事に携わる者には大変重要な事です。
我々があきらめてしまつては、
助かる人も助けられません。

財政難のため、
柏原羽曳野藤井寺消防音楽隊は、
公的活動は休止しておりますが、
自主企画演奏を行う事は可能です。

現在、近々に自主企画演奏を行うための調整をしております。

それからもうひとつ。
まだ具体的に隊員に話していないのですが、
今までの消防音楽隊の演奏スタイルとは少し違った形式の演奏も
導入して行こうと考えております。
(多分、抵抗されるだろうなあ。)

どんなモノが出来上がるか、
また、改めてご紹介致しますね。

連載120回まで続いたのは
本当に皆さまのおかげです。
ありがとうございます。

これからも

柏原羽曳野藤井寺消防音楽隊と、

「ガンバレ、消防音楽隊」と、

私をヨロシクお願い致します(^^ゞ

ガンバレ、消防音楽隊！ 第121話

「ガンバレ・・・」の原稿を書く時間が全く取れず、
9月末の更新が出来ませんでした。

アクセスして頂いた方には、大変申し訳ないことをしてしまいました。

「120話で終わっちゃったんちゃう??？」
なんて思われた方もいらっしゃるようで、
ホンマにすみません。

前回のお話にも書いておりました、「企画演奏」ですが、
10月12日、快晴の下、
大阪教育大学のキャンパス内で開催された
柏原市民総合フェスティバルの一角にお邪魔して、
演奏を行ってまいりました。



当日は応援に駆けつけてくれた方々に協演して頂き、
隊員たちも大喜びの演奏が出来ました。



この日に演奏した曲目は、

- ・風になりたい
- ・アメージング・グレース
- ・童謡メドレー



- ・ダンシング・クィーン
- ・吹奏楽のための第一組曲 第三楽章 「マーチ」
- ・川の流れのように
- ・錨をあげて

で、30分間の演奏でした。



お客さんも大勢で、
演奏の準備をしている間にも、
「(演奏は) 何時からですか?」と
良く尋ねられました。



直前になって、演奏時間が変更されたりして、
プログラムの再考に迫られましたが、
それもなんとかクリアー。



ただ、演奏中に、曲のテンポに気を取られ、
指揮をミスってしまいました(>_<)

今回も演奏を始められる状態になるまで、色々な事がありました。

(いつも一緒に出てもらっている、
高見亜梨彩さんは、
今、シルク・ドゥ・ソレイユ「KA」(ラスベガス)に
出演中のためスケジュールが合わず共演してもらえなかったのが残念です。
<http://www.maribaton.com/>)

しかし、多分、今までの200回以上の演奏の中でも、
後々語り草になるような演奏が出来ました。

聴いて頂いた皆さん、
協演頂いた皆さん、
市民総合フェスティバルの関係者の皆さん。

大変お世話になりました。
ありがとうございました(^◇^)



ガンバレ、消防音楽隊！ 第122話

企画演奏で一息ついてポ～(。・)っとしている間に今年も終わりと言う事に、最近気が付きました。(>_<)

この前の練習で、「これからどんな曲を練習するか？」をみんなと相談しました。

以前にもお話しましたが、選曲はとても大切です。私の選曲の条件は、「簡単、派手、カッコいい」がモットーです。

コンサートや発表会のように、演奏を聴くためにお客さんに来て頂く場合は、お客さんは、ある程度「聴きたい」、あるいは、「聴きに来た」と言う、**選別と覚悟**をして、会場に来られる訳です。

が、「たまたま、音楽隊が演奏していた」と言うか、「意図せず遭遇しちゃいました」みたいな感じの我々の演奏スタイルを思うと、ウチの演奏を企画して行く上では、とにかく、お客さんに演奏を聴いてもらえる曲を演奏する事が一番大事です。

比較的キャッチーで、誰もが知っている、通りかかった方々が足を止めて聴いて下さるような演奏曲を考えなければいけません。

そんなこんなも踏まえて決めようかとしたところ、「アニメ・ソング」との意見が出ました。(次の次って言ってた「ボレロ」は～?)

隊員達も良くわかって来たのかななんて思っていたら、「(自分たちも)知ってる曲」と言うのが最大の理由のようです。

それも、相当古いTVアニメ。(新しいTVアニメを知らないのと、)新しい曲では、練習しても流行りについていけないと言う理由です。(練習している間に、アニメが終わっちゃうんだもん。)

あしたのジョー、タイガーマスク、ガッチャマン、マジンガーZ、巨人の星・・・。その曲を知ってる、知らないの話から、

「当時のアニメソングって暗い（マイナー調の）曲が多いなあ。」って話になり、
エイトマン、ガンダム、ハイジ・・・を口ぐちに歌いだし、
キューティ・ハニー、キャンディ・キャンディ、フランダースの犬、など
「それ見てた、見てない」と
更に話が脱線して・・・、

「あれ、最後、かわいそうやったなあ。」「オレも犬飼おうかと思たわ。」「なんでやねん。」
「タロウは誰の後？」「帰ってきたヤツも居てるし、順番はわからん。」
「古代進と森雪って結婚した？」「デスラーの顔色悪すぎって。」
「実写版でキムタクが古代進するの知ってる？」「ホンマあ。」「
「なんでもするなあ。」「雪は誰するん？」
「昔、ヤマトも演奏したやん、ぬかるんだ河川敷で。」「やった、やった。」
「今考えたら、波動砲って凄いなあ。」「やっぱカメハメハやで。」
「大鷲のジョー？」「ちゃうがな、コンドルのジョーや。大鷲はケンやで。」
「ケンって名前に憧れたよ。」「狼少年？」「ふる～～。」
「ミミズクもおった。」「ベルク・カツツェって声高い。」
「凧に乗ってたん青影やった？」「白影やん。」「ダイジョウブ！」
「うどん食って怒られたのは？」「マンモス西やろ。」「一同「お前、よう知ってんなあ。」
「段平ってすごい名前やなあ。」「カルロス・リベラっておったなあ。」
「ハイジと言えばペーター。」「クララやん。」「ロッテンマイヤーさん。」「おんじやろ。」
「ユキちゃんは？」「ヒツジやろ？」「ちゃう、ヤギちゃうん？」
「ヤギとヒツジってどうちゃうん？」「ペーターって羊飼いとちゃうの？」
「スペースコロニーってムーンベースのこと？」「それもっと古い！」「やっぱシャーやで。」
「MSのコスプレして演奏しよか？」「普段着でも満足に演奏出さひんのにー！」
「マチルダさんって名前は覚えてるけどなあ。」「マクロスは？」「・・・見てない。」
「メルモちゃん、見てたよ。」「あれ、ちょっとエッチなんなあ。」「キューティ・ハニーも。」
「009は劇場版しか知らんねん。」「やっぱ、ルパンやで。」「ルパンは演奏してるやん。」
「ポニョは～？」「大きなんねんなあ？」「まる子。」「マルコ？」「ちびの方！」
「実物大の鉄人28号、見て感動したで。」「実物大やもん。」「アニメの実物大??」

(大体、こんな感じで)

話は、盛り上がる、盛り上がる。

(こう言う話題の時は、みんな極めて饒舌です。)

酔っ払って話している様な盛り上がり様です。

話は盛り上がってはいるのですが、

肝心の曲の話は誰もしていない状態になっちゃいました。

ほんでもって、候補曲は？

「(指揮者で) 探しといて」って事になりました。

(いつもと同じ結末やん (+o+))

オマケです：φ(^^)ノ

ジャン!!☆年末恒例

この一年間の活動をサラッと振り返るコーナー☆

◎出演内容 1回 累計出演回数 202回に増えましたよ！（言わないと気付かないかも。）

◎今年演奏した曲：風になりたい、アメージング・グレース、童謡メドレー、錨をあげて
ダンシング・クィーン、吹奏楽のための第一組曲第三楽章「マーチ」、川の流れのように

「アメージング・グレース」と「風になりたい」、「錨を上げて」、「川の流れのように」の4曲は
ウチの定番になってますねえ。

今年の企画演奏は、沢山の方々に助けて頂いて、なんとか実現出来ました。

ご協力頂いた皆さんに感謝致しております。

（ホンマに助かりました。ありがとうございました。）

H1N1、スマホの\$リテラ、忌野清志郎、おくりびと、エコポイント、ワルキューレ、SUSAN MARGARET BOYLE、
レッドクリフ Part II、CLS、裁判員裁判、盧武鉉、春日、ばらまき定額給付金、グラン・トリノ、はんにゃ、
天使と悪魔、飛翔体、ROOKIES、コンビニ受診、マイケル・ジャクソン、ファラ・フォーセット、国営マンガ喫茶、DQ9、
1000円高速、チェ、エコ減税、ハイボール、加藤清史郎、ゼンゼロ物件、大原麗子、金大中、辻井伸行、
女子力、21th CENTURY BOY、真夏の栞子、ノギヤル、Corteo、脱官僚、草食系肉食系、皆既日食、
Dragonball Evolution、歴ドル、クヨンシンちゃん、ATOM、貧困、ハウジングプア、1Q84、乙男、
小沢ガールズ、鳩亀福、ハッ場ゲーム、故人献金、ネトアヒル、円楽、25%削減、森繁久彌、DNA鑑定、
密約、川村妙子、核なき世界、のり塩事件、あぶり、アシュラ、沈まぬ太陽、DIABLO、仕分け人、
普天間、離活、最年少、B級、流星群、再審、GATEAU RUSK、二番底、総理の母、JABULANI、
マヤ文明、私が政府、隠れ天下り、COP15、新、政治利用、パンクブーブー、LIONEL ANDRES MESSI、
裏負担、0泊2食、公約違反、Soyuz、おわび、のだめ

来春からの大河ドラマの関係もあって、「坂本龍馬」の話題が頻繁に取り上げられています。

TVCMでも、書店でも、「坂本龍馬」一色って感じですよ。

別に内緒にしていた訳でもなく、或いは言いふらしていた訳でもないのですが、
以前から坂本龍馬って人物像には関心を持っていました。

と言っても、文献を読み漁ったりした訳でもなく、

TVや映画を見ていた訳でもなく、

ただなんとなくボンヤリと、気がひかれる人物でした。

（「寺田屋」にも行った事があります。）

偶像化された部分も多く指摘されている人物だけに、

時系列で系統的に自分の知識も整理したいと、かねがね思ってはおりました。

ただ、これだけ「龍馬、龍馬」と騒がれると、

なんか軽薄ミーハーみたいで、

「好きな人物は坂本龍馬です。」とは言いにくく感じてしまいます。

更に、俳優さんがあまりにもイケ面過ぎて、

「坂本龍馬＝福山雅治」ってイメージが定着してしまいそうな勢いに少々違和感があります。

『坂本龍馬』が話題になっているのは、

結局、絶大なる人気の『俳優福山雅治』が話題になっている」だけの様にも思うってしまうのですが。

「のだめカンタービレ最終楽章」のCMで、

チャイコフスキーの序曲「1812」がTVなどで流れていますね。

(まあ、「のだめ」は見た事はないのですけど。)

吹奏楽でも演奏されているこの曲は、私の大好きな曲で、何度か演奏した経験があります。

中でも印象深いのは、「Cannon」つまり「大砲」を担当した一番最初の演奏でした。

通常行われる演奏会では大太鼓を代用として演奏するのですが、

この時は、藤井寺市民吹奏楽団、平野吹奏楽団、そして四天王寺吹奏楽団の

3団合同演奏のメインの曲って事で、

「大砲はシンセサイザーで」って事になりました。

(何故かこう言う役が回ってきます。)

借り物のシンセサイザーで練習に参加したものの、

3団合同演奏会では、これも何故か3団のうち2団の演奏に出ていて忙しい事もあって、

(実は、この合同演奏会企画の言いだしっぺは私です。)

結局本番では「チャイム」を演奏する事になってしまいました。

(意図せず、イロモノ系の役が回ってきます。)

それはどうでも良いのですが、

多くの人たちが、いろんな媒体で音楽に触れる機会が増えるのは大歓迎です。

景気が悪化すると、真っ先に「文化・教養」に関わる分野が軽視されて、

あたかも不要物の如く扱われてしまいます。

もちろん、重要な資本ですので、最も重要な分野に資本を集中させるのは当たり前の手段ですが、

この際に、「文化・教養は無意味」と決めつけてしまう傾向があるように感じます。

なので、「のだめ」などの音楽関係の映像がヒットして、音楽が広く聴かれる事は単純に嬉しいのです。

さてさて、

昨年から今年にかけては、いろんな事が変わりましたね。

これらの「変化・変革」は、もしかすると、現象として見えなかっただけで、

もっと前から始っていたのかも知れないと思っています。

しかし、不確定要素も多く、波乱含みである状態は今後も続きそうですね。

今年も、大勢の皆さんに、この音楽隊をバックアップして頂きました。

いつもありがとうございます。

今年も企画演奏を行う事ができました。

どうか、これからも応援をお願い申し上げます。

私にとっては、新たな挑戦の一年でした。

2010 年も宜しく願いいたします！

**KASHIWARA HABIKINO FUJIIDERA FIRE PROTECTION DISTRICT
(FIRE MAN'S BAND Conductor & Drum Major)**

Wishing you the best !

BATTALION CHIEF Y O S H I F U M I K A W A I

どうか良いお年を(^_^)/

ご意見、ご感想は、

kasisyo@khf119-osaka.jp まで

メール下さいますよう、お願い致します。 m (_) m



ガンバレ、消防音楽隊！ 第123話

こんにちは、楽長の河井です。

今年初めての更新です！

「ガンバレ、音楽隊！」共々どうぞよろしくお願い致します。

前回の流れを受けて、

古〜いアニメ・ソングを手配しました。

ズラーッと楽譜を並べ、

さっそく、皆で吟味の始まりです。

それぞれ、自由に、自分の思った楽譜を手にとって、

「これ知ってる」とか「これどんな歌やった？」とか。

しかし、ほとんどの隊員は、楽譜の解説しか見ないで、

元の場所に置いてしまいます。

結局、アニメのストーリーなどの話しに逆戻りしてしまっています。

「自分のパートの楽譜も見て！」

っと思わず言ってしまいましたが、

皆、一様に苦笑い。(←なんでやねん！)

一曲まるまるの楽譜が手配出来た、

「科学忍者隊ガッチャマン」、「アルプスの少女ハイジ」と、

有名フレーズだけの楽譜しか手配出来なかった

「機動戦士ガンダム」や「エイトマン」、

後は、メドレーになっている曲があります。

ただ、メドレーになると、曲のキーが変わる転調がたびたび出てきます。

仕方ないので、

難易度と隊員の知名度で曲を仕分けして、

とりあえずパート譜を配ります。

メジャーリーグの画像等の BGM でよく使われている

「私を野球に連れてって」って曲も演奏してみました。

(こんなタイトルだったんですね)

始めて楽譜を見て、すぐに演奏する「初見」の練習も兼ねて演奏してみました。

その時はホルンパートの隊員が欠席していたのですが、
「ハイジ」は、なんとか感じができました。

「ガッチャマン」も、初見にしては、まあまあかなあって感じです。
「歌ってたのは、子門真人やでえ。」
(あまり重要でない情報はとても豊富です。)

「機動戦士ガンダム」や「エイトマン」と続けていると、
「男子系のアニメ・ソングの旋律は、トランペットが断然多い！」
って事に皆も気付いてきました。

他の楽器パートの隊員は、人ごとなので、
「えーなあ、えーなあ」と、からかっていたんですが、
トランペットの隊員いわく
「メチャしんどい(“-”)

練習が終わってからは、口をそろえて、
「やっぱ、知ってるか知らんかで大違いなあ。」
「知ってる曲は、楽譜分らんかっても、なんとなく吹けた。」
と、選曲にご満悦な様子です。
(それはアカンのとちやう?)

この後は、
「ハイジの曲するには、ヤギ要るでえ。」
「ヤギは備品扱いか？」
「備品番号が必要か？」
「エサの干し草は、食糧費か？」

との話から、
ペーター役を雇う必要があるとか、ないとか。
犬のヨーゼフは雇ったら役に立つか？
若干真剣な論議が行われました。

(音楽の話は全然してない。)

でも、もし誰かに今はどんな曲を練習しているんですか？

って尋ねられたら、いまさら、

「ガッチャマン！」とは言いづらいなあ(>_<)

ガンバレ、消防音楽隊！ 第124話

前回の流れのまま、
古〜いアニメ・ソングやTVテーマの楽譜をズラッと並べ、
難易度と隊員の知名度で曲を仕分けして、
片っぱしから演奏する練習の続きです。

アニメの話が始まると**すご**——く長引くので、
問答無用で前回に練習しなかった楽譜を配りました。

まず「情熱大陸」のメインテーマで、葉加瀬太郎さんの曲です。

「ハカセタロウ」って名前を初めて聞いた時は、
「???'」って思い、
「博士太郎」
「履かせたろう」
「掃かせたろう」
「吐かせたろう」
と変換候補が連鎖的に浮かび上がり、
「ハカセタロウ＝お笑い芸人」の公式が、
私の頭の中で出来上がってしまいました。

その後、何故か、パパイヤ鈴木さんとイメージが交ざってしまい、
ぐっちゃぐちゃな顔認識から、
なかなか抜け出せなくなっていたのですが、
高田万由子さんと結婚した事でイメージが変わり、
やっと

「ハカセタロウ ≠ 芸人」
「ハカセタロウ ≠ パパイヤ鈴木」
と覚え直しが出来たのでした。

こんな経緯ですが、
クラシックやポップスといったジャンルの垣根を越えた
葉加瀬太郎さんの音楽の方向性は、素晴らしいと思います。
大阪府吹田市の出身であることも最近知りました。
さらっと通して2曲目も葉加瀬太郎さんの曲で
「エトピリカ (Etupirka)」という「情熱大陸」エンディングテーマ曲です。

2曲続けて演奏してみて、
「バイオリン買う？」なんて話もしました。

(バイオリンは触れた事ありませんので、買っても困るだけです。)

練習が始まる前に、なぜかトランペットの隊員がジ〜ックリ見ていたので、吹いてみたいのだろうと思い、

次の曲は「エースをねらえ！」の楽譜を配りました。

「これも、すんの〜？」

「いや、一生懸命に見てたから、吹きたいんやと思って。」

「たまたま見てただけです！」

「まあ、ええやん。やってみよう！」

てなノリで演奏してみます。

1コーラスだけなら良いのですが、同じフレーズの繰り返しが続くので、フルコーラスを演奏するのはチョット辛い感じでした。

松岡修造さんが、この漫画に影響を受けてテニスを始めた事や、海外遠征時もこの作品を持ち歩き、ウィンブルドンのセンターコートにも持ち込んでいたと本人が話していたのを思い出しました。

(我々の想像を絶する「**強烈な思い**」があるのでしょうかねえ。)

いきなり、

「岡ひろみのペットの名前はゴエモンやねん。」

「エッ？なに？」(既に付いて行けません(・・・))

「ゴエモン？」(ルパンⅢ世の話？)

「ペット」(ゴエモン、ペット？)

「よー知ってんなあ」(私はサッパリ分らん。)

「仁、死ぬねん。」

「ジンって誰？」(アカンわ(?_?))

「コーチやん。」(へ〜、皆の会話を聞いているだけになってしまいました。)

「あー、髪の毛がベロベロってなってるヤツか？」

「そうそう。」

「§`へ´§お蝶夫人とかおったなあ。」

毎回お決まりの脱線コースですが、マンガの知識の豊富さには驚かされてしまいます。

「どんだけテレビ見ててん？」

「オレ、テレビっ子やもん。エッハ」

(皆はアニメの話になると盛り上がり、私が入る隙間もなくなってしまいます。)

次の曲は、「キューティハニー」です。

(もう、どんどん曲数をこなしていく事が目的になってしまっています((+_+)))

「倅田來未のんしか知らんわ〜。」

「って、昔の曲と違うん？」

「そりゃ、多分ちゃうで一。」

って、配った楽譜を見たら少しは分かると思うのですが・・・と思っていたら、

「キューティハニーってちょっとエッチやったやんなあ。」

「ドキドキしてテレビ見てたわ。」

「オレ、メルモちゃんでも興奮した。」

って、すぐアニメの話に戻ってしまいます(>_<)

「親に隠れてイレブン PM 見てたやろう？」

「見てた、見てた。」

「水着姿でこんなポーズ（実際にはやりながら）取ってる場面あるだけで、
今考えたら、なーんも隠れて見る必要ない番組やんなあ。」

「ホンマや、ホンマや〜。」

どんどん話は脱線して行きますので、

(話は面白いのですが、)

またまた問答無用で曲の練習へ引き戻します。

演奏をしてみて、

「倅田來未のんとあんまり変われへんなあ。」

と言うので、

「アレンジが違うんやね。」

「・・・。(皆、無反応)」

(って、なんで音楽の話はスルーねん(..))

と、まだまだ次号へ続きます(^^ゞ

ガンバレ、消防音楽隊！ 第125話

練習の様子をお話してきましたが、
続きは次回にします。

暖かくなったり、寒くなったり、
日格差の大きな日々が多かったですが、
今年もサクラの季節になりましたね。
花粉症の方々には、やっかいな季節の到来でもあります。

大東市消防音楽隊の佐藤隊長が定年退職を迎えられます。
大東市消防音楽隊は、昭和42年にラッパ隊として発足されました。
消防の音楽隊としては大阪府内で一番早い設立でした。
発足当時は8名の隊員でのスタートだったようです。
昭和46年にはブラスバンド形態に再編成がなされています。
そして、平成15年に「市民参加型の音楽隊」に再編成されました。
当時は非常に漸進的な改革でありましたが、
現在は市民隊員34名、消防職員7名の合計41名で
「大東市消防市民音楽隊 W' ings」として、
消防出初式やたそがれコンサートや
スプリングコンサートなど広く活躍されています。

佐藤隊長は、
温厚で、ほがらかで、
おられるだけで周りが明るくなるようなお人柄の持ち主です。
もともと打楽器を演奏されていたのですが、
数年前にトランペットに転向され、
さらには、大東市消防市民音楽隊 W' ings で演奏されている
AEDの歌「THE AED」の作詞・作曲もされている、
正にマルチな才能をお持ちの方です。
(高齢になって、パーカッションへ転向する人は居ますが、
その逆はとても少ないと思います。)

消防音楽隊の会議で初めてお会いしてから、
もう25年も経っていますが、
これまでお世話になってばかりだったように思います。

「今後（定年退職後）も音楽をやっていきますよ。」と、
笑顔で話されていたのが印象的でした。

消防音楽隊はそれぞれ別々の組織に属しているのですが、
大阪府内の消防音楽隊はお互いに連絡を取り合ったりして、
良くまとまっています。

（豊中、吹田、高槻、茨木の消防音楽隊は合同演奏会を行っている程です。）
（他府県では様子が違うと以前聞きました。）

これまでの

「大阪の消防大賞」発表式での大阪府下消防音楽隊合同演奏でも、
何度も佐藤隊長とご一緒させて頂きました。

佐藤隊長のバイタリティに負けないように、
我々も「復活」に向けてガンバリマス！

ガンバレ、消防音楽隊！ 第126話

ここ数回の練習で、

- 「情熱大陸 メインテーマ」
- 「エトピリカ（「情熱大陸」エンディング）」
- 「エースをねらえ！」
- 「キューティハニー」
- 「銀河鉄道999」
- 「フックト・オン・アニメヒーロー」
- 「OVER THE RAINBOW（オズの魔法使い）」
- 「アルプスの少女ハイジ～おしえて」
- 「ガッチャマンの歌」
- 「ゴクセン（TVテーマ曲）」
- 「20th Century Boy」
- 「スポーツ応援曲集 Vol.3」

と、12曲を演奏してみました。

演奏のレベルや完成度は別として、
うちの音楽隊としては、
皆よく頑張ってくれたと思っています。

（隊員達は、

- 「情熱大陸 メインテーマ」
- 「エトピリカ（「情熱大陸」エンディング）」
- 「アルプスの少女ハイジ～おしえて」
- 「ゴクセン（TVテーマ曲）」

がお気に入りのようです(^^))

ただ、やはり「公務活動休止」となってからの、
能力低下は否めません。

持久力も無残な状態まで低下してしまっています。

「全盛の時とは比べ物にならない。」と
隊員自自身が嘆くほどです。

でも、ただ嘆くだけでは何にも変わりません。

最近、ごく数人ですが、自発的に
演奏力強化のための「昼練」が行われています。

(「昼練」って中高生の中間・期末試験1週間前のクラブ活動みたいですね。
なんだか言葉の響きが懐かしいなあ。)

45分間の昼休み時間に、
昼食を取ってすぐに昼練を始めているようです。

自発的に始まった「昼練」は、
すでに1カ月間続きました。
努力は、その効果を実感出来る時が間違えなく来きます。

窓の外から聞こえる「昼練」の音を聞きながら、
その努力が実るように、私も頑張らないといけないと思います。

しかし、その一方で、
「昼練」が大型連休で自然消滅してしまわないか心配です。

どうか、GWを挟んでも、「昼練」が続いていますように。

ガンバレ、消防音楽隊！ 第127話

GWも、既に昔。

日差しは既に「夏」を感じさせてくれますね。

4月初旬から始まった「昼練」は、
GWを挟み自然消滅するかと心配していましたが、
6月に入っても続いています。

(良かった、良かった。)

そして、上手か下手かとは関係なく、
練習不足の私も少し焦ってしまうほど、
聞こえてくる「音」は確実に良くなっています。
昼練を続けている、その努力には素直に敬服しています。

(自分も練習しなアカンなあ(汗))

さてさて、毎年行われている「大阪の消防大賞発表会」が、
今年も7月に予定されています。
今年第25回目になるそうです。
「大阪の消防大賞発表会」では
大阪府下消防音楽隊の合同演奏が行われています。

平成17年7月に開催された

「第20回大阪の消防大賞発表会」まで、
毎年、柏原羽曳野藤井寺消防音楽隊も、
その合同演奏に参加しておりました。

(その時もドラムで出てました。演奏で少しミスしちゃいましたけど。)

平成17年8月7日の依頼演奏を最後に、
公務活動休止になってしまい、

「合同演奏」にも参加していなかったのですが、
大阪府下の他の消防音楽隊の方々が、
公務活動休止中の音楽隊を少しでもサポートしようと、
お気遣い頂き、調整と議論を重ねて頂いた結果、
今年から、我々の消防音楽隊も、

「大阪の消防大賞発表会」での合同演奏に参加出来るようにして下さりました。

ありがとうございます！！

そのお礼の電話の中で、

「出れるようになったんやから、当然、河井さん出るやんなあ？」

「(ギクッ) はい、そうですねえ。」

「久々にドラムで暴れてや。」

「イヤイヤ。」

なんや居てたんや！って言われる程度に、

ちょこっとお邪魔する程度で大人しくしておきますので。」

なんて事になってしまいました。

(結局出てるがなっ。(*_*)\(-_-;) バシッ!)

と言う訳で、

4年間のお留守にしましたが、

今年の「大阪の消防大賞発表会」に、

柏原羽曳野藤井寺消防音楽隊として3名が出演します。

(もちろん、「公務」ではありません。)

正直なところ、

自分も出る事に、チョット照れちゃいます…(^_^)

ガンバレ、消防音楽隊！ 第128話

先月は急な事があり、
更新出来ずにご迷惑をおかけ致し申し訳ありません。

さてさて、
「大阪の消防大賞発表会」の第一部に行われる
大阪府下消防音楽隊合同演奏に
柏原羽曳野藤井寺消防音楽隊として
4年ぶりに出演する事になりました。
出演するのは、私以外にフルートとホルンの計3人です。
(もちろん、「公務」ではありません。)

ホルン君は以前にも出演した事があり、
さらに学生時代には楽器の経験もありましたので、
合同演奏を楽しみにしておりました。

私は、予定外の事情が発生して、
練習ゼロで本番に臨む事になってしまいました。
(アチャ〜、全く練習していない。)

そして、今回初参加のフルート君。
合同演奏の事を考えると、お腹が痛くなるといった
拒絶反応を発症してしまう程、超緊張状態です。
(「お腹が痛くなるんです」②)

7月11日の日曜日、大阪府内の消防職員、消防団員の功績をたたえる
「第25回大阪の消防大賞」の表彰式が、
大阪市天王寺区の大阪国際交流センター大ホールで行われました。
(産経新聞社提唱、エア・ウォーター防災協賛、大阪府消防設備協会協力)

当日、9時過ぎに3人で集合し、
それぞれの楽器を車に積み込み、いざ出発。
私は、合同演奏で演奏する4曲中2曲で

ドラムセットを担当する事になったので、
気合いの意味も込めて、
私物のマイドラムを持って行く事にしました。
通称「白い要塞」と呼ばれている少々大がかりなドラムセットです。
本当はこんなに大がかりな楽器にするつもりはなかったのですが、
どんな曲にでも対応出来るように考えたら、
こうなってしまったのです。

(今回は、モントルーでジルジャン社の社長の
アーマード・ジルジャン氏に直接もらったシンバルも組み込みました)

今回は、更に特別に
マイスネアドラムを組み込みました。
このスネアドラムは、完全「河井オリジナルモデル」で、
私のネームも入っています。

スムーズに会場到着し、雨を気にしながらも、
機材の搬入、そしてセットアップです。
(また数時間後にはバラして搬出しなければならないのですが(>_<))

リハーサル中の舞台袖で、
他の人にも手伝ってもらいながら、
音を立たないように注意しつつ、
セットアップ完成。
(もうこの時点でチョット疲れたべ。←旧い)



(「白い要塞」、満を持しての投入！)

長めの待機時間です。
フルート君、緊張が吹っ切れたのか、

別の意味で壊れてしまったのか、
妙なテンションで、見た目は非常に上機嫌。
それを見ていると、こちらが逆に不安になります。

(大丈夫かあ〜?)

でも、同じフルートパートの人たちに
まだお話してもらえてないと申しておりました。

(頑張れ! 今日が最後のチャンスやでー!)

一方、ホルン君。

今日で合同演奏が終わってしまう事がとても残念だと。
もっと演奏したくてたまらないご様子。

次回、いよいよリハ、そして本番です!!

ガンバレ、消防音楽隊！ 第129話

7月11日の日曜日、
大阪市天王寺区の大阪国際交流センター大ホールで行われた
「第25回大阪の消防大賞発表会」第一部の
大阪府下消防音楽隊合同演奏の続きで～す。

リハーサルまで若干の時間ができました。

控室では、ウォーミングアップで楽器を吹く音楽隊員と
事務局の方々がゴッタ返しの超満員になっています。
(ここでお弁当も食べるんですよね？物理的に無理と思うんですけど(^_^))

打楽器担当も勿論ウォーミングアップはするのですが、
楽器はすべて舞台袖でスタンバイ状態です。

誰も使っていない個室の楽屋を発見！
「私、ここ使っても良いですか？」ってお願いしたら、
快いお返事が(^^)
結局、最後まで、
私一人で専用楽屋みたいになっちゃいました。
(使う時間なかったけれど、シャワー、バスルームもついています。)

本番と逆順のリハーサルで、音楽隊のリハーサルが終わると、
すぐ開場です。
リハーサルでは、チャッチャと通し演奏して、次は本番。
(直前追い込み型の私なのですが、仕方ない。
やはり練習不足は否めません。
連日の睡眠不足で、気のせいか、目まいもするし(*_*
まあ、神経を集中させてガンバルぞ!!)

私一人の「専用楽屋」で、静かに昼食です。
(ここに居てて、ホンマにええんやろうか…(^^))

食後も、ゆっくりお茶(^^)_且～します
(誰も来ないなあ～。メッチャ静か。)

ほどなく本番。

もうスタンバイの時間です。

(私は、これから始まるという空気の、このスタンバイの時間帯が一番好きです。)

緞帳が上がり、1曲目は、「ハリウッド万歳」です。

(この曲を聴くと、ビートたけし・所ジョージお二人の顔がちらつきます。)

2曲目、「ジャパニーズ・グラフィティ IX A・RA・SHI〜Beautiful days」で、
ドラムへ移動。

この曲7分超もあって結構長いです。

そこそこに、要所要所で暴れさせてもらいました (*^_^*)

♪ドトドカドン トトドカーン タトコトドン ドカカガッシャ〜♪



引き続き、3曲目はラファエル・エルナンデス作曲の「エル・クンバンチェロ」。

これも、程良く適度に（若干過激に）暴れさせて頂きました(^_^)v

♪ドカカガッシャ〜 ドカカガッシャ〜 トトドト トトドシャ〜♪

(曲が終わった時点で、何かのネジが足元に転がっていました。)

私の頭のネジではないようですが(^_^;

ドラムセットのどこかから

演奏中にブツ飛んだみたいです。

演奏前に全部チェックして、しめ直したんだけどなあ…)



ドラム担当はここまで。

4曲目は「北の宿から」、「北酒場」、「ルビーの指環」、
「勝手にしやがれ」がメドレーとなっている、
「ジャパニーズ・グラフィティV～日本レコード大賞・栄光の昭和50年代～」
と言う曲です。

この曲はティンパニとティンバレスを担当しました。

お邪魔にならないように、ちょこっただけ暴れておきました。

(でも、ティンバレスのスティックを折ってしまいました。

結局、づ——っと暴れているような感じです(^_^;) オイイ暴れん坊かっ? やんちゃ坊主かっ?)

演奏終了後、皆で記念撮影!



(問題：私は、どれかでしょう？ 分かる～?)

急いで撤収。

(バタバタです。これがまたシンドイ；)

もう汗だく。ポタポタ汗が落ちます。

これで、一旦解散ですが、

夕方に再集合して全員で懇親会があります。

懇親会は、大盛り上がり。

私は、沢山の懐かしいお顔も見ることが出来て、
嬉しかったです。

その席でフルート君、

「やっと、フルートパートの人と話しました。」って。

良かったね～。

今日の演奏の映像が上映され、

全員で見ても、さらに大盛り上がり。

今年の合同演奏に参加出来たのは、

大阪府下の他の消防音楽隊の方々のおかげです。

ありがとうございます。

懇親会も佳境を迎えたころ、

合同演奏の指揮者の方が私の席に来られました。

(なんだかんだと本番は調子のもって

♪ドドドドドド ドカダカガッシャ〜♪と

結構暴れてしまったから、

さぞ、気分を害してはるんやろうなあ;;)

ところが、とってもニコニコしながら、

「久しぶりに、譜面どおり叩かないドラマーが登場しましたね」って。

私に**最上級**の

お褒めの言葉を頂きました (^^)

(ハア～、よかった～。)

(今日の演奏が、私に音楽をさせてくれた天国の母にも届いていますように)